



2026年1月21日

各 位

株式会社 山口銀行  
株式会社 YMFGグロースパートナーズ

## 地域のお客さまの脱炭素経営に向けたご支援について ～キハラ建設株式会社の中小企業版SBT認定取得～

山口銀行（頭取 曽我 徳将）は、持続可能な社会の実現に向け、カーボンニュートラルを目指す地域のお客さまの課題解決に取り組んでおります。

この度、山口フィナンシャルグループの子会社であるYMFGグロースパートナーズ（代表取締役 禅院 康広）の支援を通じ、キハラ建設株式会社（代表取締役 木原 成一郎）は中小企業版SBT<sup>※1</sup>の認定を取得しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、地域の皆さんと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

### 1. SBT認定されたキハラ建設株式会社の温室効果ガス削減目標

Scope 1、2排出量<sup>※2</sup>を2030年に2023年度比42%削減

### 2. キハラ建設株式会社について

企業名	キハラ建設株式会社
所在地	山口県下松市桃山町109番地9
代表者	木原 成一郎
業種	土木工事業
サステナビリティ 向上に向けた 取り組み等	当社は、「次世代に向けた、美しく快適な都市環境の創成」をコーポレート・テーマに掲げ、暮らしの基盤となる美しく快適なランドスケープ整備を軸に、人々が豊かに暮らせるまちづくりを目指しています。 緑を守る工法やサーキュラーエコノミーの実践など、カーボンニュートラルに向けた取り組みを、従業員一丸となって推進しています。

※1：中小企業版SBT認定：SBTiが認定するパリ協定に整合した温室効果ガス削減目標。中小企業が取り組みやすいよう中小企業版のガイドラインに則り実施。SBTiは世界自然保護基金（WWF）、CDP（旧カーボンディスクロージャープロジェクト）、世界資源研究所（WRI）、国連グローバル・コンパクト（UNGCR）による共同イニシアティブ。

※2：Scope 1：自社での燃料の使用や工業プロセスによる直接排出量。

Scope 2：自社で他社から供給された電気、熱、蒸気を使用した事による間接排出量。

### 3. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべき ESG 課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12 のマテリアリティの中で⑥「大気汚染・気候変動への対応」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・ 経済活性化への 取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への 取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 役職員全員の 働きがいへの 取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 強固な 経営基盤づくり への取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

YMG グロースパートナーズ

担当：原田 TEL：080-7950-1753

山口銀行 事業性評価部

担当：河内山 TEL：080-8860-2962